

チームちゅうぶちゅう

～中部中&蒲郡北部小&蒲郡西部小&中央小～



地域文化財リーダース発表会・認定式及び公開ガイドツアー

去る9月14日(土)、蒲郡商工会議所で「蒲郡市地域文化財リーダース発表会・認定式及び公開ガイドツアー」が開催されました。この企画は文化庁助成事業「令和6年度地域文化財総合活用推進事業」の一環として、地域文化財のよりよい理解者、よりよい発信者の育成を期待し実施されたものです。地域文化財リーダースという称号は本市独自のものです、応募した中部中の生徒27名が認定されました。生徒はゴールデンウィーク後から準備を進め、この日を迎えました。まず、発表の場面では、6グループがそれぞれ調べてきた文化財についてプロジェクターを使って発表し、その後、現地向かい発表の内容を参加者に説明しました。「一人ひとりが新たな学びにチャレンジする姿が素晴らしい。学校と地域をつなぐ学びの主人公になってほしい」総評の中の教育長のことが印象的でした。

放課後子ども教室、各小学校で始まる



《写真左より》

- ◆「モルック教室」蒲西小
- ◆「勉強会」蒲北小
- ◆「卓球教室」中央小

放課後子ども教室とは、すべての子どもたちを対象に、地域の方々の協力を得て、放課後や土日及び長期休業中に学習や様々な体験活動、文化活動、スポーツなどを行うものです。中部中学区では推進員と支援員を中心に今年度から実施しています。各学校の支援員は、権田真由美さん(蒲西小)、尾崎友美さん(蒲北小)、渡邊直子さん(中央小)です。

各学校の地域学校協働活動の様子

中部中学校

地域と共に育つ！



今年度は昨年度に引き続き、地域のボランティアの方々のお借りして家庭科の授業サポートをしていただきました。また、ルパンルパンさんでは店舗をお借りしてパン作りを教えていただき、オレンジパークさんでは施設や農園の紹介をしてもらいながら、散策を楽しみました。地域の皆様の温かいご支援のお陰で、いろいろなことを学び、感じる事ができたことと思います。

一方、中部中生も地域に貢献しております。地区の運動会や保育園の夏祭り、子ども食堂など様々な場面で積極的なボランティア活動を行いました。生徒にとっても地域の活動にとっても、とても有意義な関わり合いを築きつつあります。

さらに今年度は特別に「蒲郡の地域文化財を未来につなぐ人材育成」というテーマで、京都大学の山村先生をお招きして、中部中生27名が夏休みに上ノ郷城を中心とした地域文化財について深く学びました。活動最終日に商工会議所で行われた大勢のお客様の前での発表は、ご高評をいただき、発表後のガイドツアーでも自信をもって学んだことをお客様へお伝えすることができました。

今後も中部中生が地域について知り、地域と共に育つことができる取り組みを考えていきたいと思っています。これからもどうぞ宜しくお願い致します。(野川貴子推進員)

蒲郡西部小学校 地域と交流・ともに働く

蒲西小では、1学期に蒲西学区体育祭があります。児童は、地域の方々、中部中学生とともに参加します。中でも中部中学生は、ふれあい活動として運営と競技に参加し、生き生きとした姿を見せ大活躍しています。

また、今年は地域の方々への授業公開も行いました。2年生が生活科の学習の一環として、手作り紙芝居の会のみなさんの「兼京川のほたる」の紙芝居を地域の方々と鑑賞しました。その後、低学年の授業公開が行われました。プロジェクターを使った授業も参観し、授業の様子の変化にとっても驚かされていました。

2学期も蒲西学区文化祭や上ノ郷城花いっぱい活動などがあります。いろいろな体験を公民館と連携して行い、地域との交流をより一層深めています。

さらに、今年度から放課後子ども教室も始まりました。まずは、将棋教室とモルックを実施しました。地域の方やスポーツ推進員さんに講師を依頼し、ボランティアさんの力を借りることで、子どもたちと地域の方が交流し楽しく学べました。1月には、お菓子作り教室を予定しています。ぜひ、ご参加ください。(山本なおみ推進員)



蒲郡北部小学校 子どもたちと地域が交流できる場を

蒲北小の地域学校協働活動では、保護者の方を中心に体験的な授業のお手伝いに入っていただくことが、活動の軸となっています。昨年度から行っている4年生三河湾環境チャレンジや6年生プログラミング教室に加え、1年生給食配膳、2年生生活科のミニマトの紐縛り、6年生家庭科のナップサック作りにも入らせていただきました。学校の先生方にもご理解いただき、少しずつお声をかけていただく活動の幅が広がってきたように感じます。

読み聞かせの方も、今年度は第1第3木曜日の朝に、継続的に開催させていただいています。こちらは、保護者の方に限らず、世代や学区を越えて様々な方が積極的に関わってくださっており、とてもよい雰囲気です。地域と子どもたち、そして地域の方同士が繋がることのできる、このような活動を増やしていけたら、と考えています。

そして本年度から蒲北小でも放課後子ども教室が始まりました。蒲北小の放課後子ども教室支援員で公民館の書記さんもされている尾崎友美さんが、夏休みに5つの活動を実施してくださりました。この放課後子ども教室も、尾崎さんと協力しながら子どもたちの体験の場、地域の方との交流の場としていけたらと思っています。(原田あい推進員)



中央小学校 地域のみなさんと子どもたちの笑顔をたくさんつくる

今年度は、校内緑化ボランティアから始まり、校内12か所に飾られたお花が、新入学・新学年の子どもたちを出迎えてくれました。また、新しく始めた新1年生の給食開始前までの下校の見守りには、4/9(火)から15(月)まで延べ21名のみなさんが協力してくださいました。

昨年の活動に加えて、今年度は、さらにハウス見学や介護施設訪問など校外での活動も増えて、地域のみなさんと子どもたちの交流の場が広がっています。

今年度からスタートした『放課後子ども教室』に協力し、天然アロマの虫よけスプレー作り、卓球、モルックなどを行いました。初めての体験に、子どもたちは目を輝かせ、講師の先生方やサポーターのみなさんと交流することで、たくさんの大人と出会い、授業や家庭ではできないことを得ることができたと思います。

これからも、地域学校協働活動と放課後子ども教室が力を合わせて、子どもたちの笑顔をたくさんつくる活動を続けていけたらと考えています。(元場みはる推進員)

